一般質問発言項目

◎発言順に掲載

●児玉光禎（自民党・保守クラブ・佐伯区）
市長の環境政策に対する政治姿勢

●宮崎誠克（自由民主党・佐伯区）
東京オリンピック・パラリンピックに向けた事前合宿等の取り組み／重症心身障害児者の専門的な相談支援体制／農水産物を活用した都市の魅力づくり／安佐市民病院の建て替え／超高速ブロードバンド環境の整備

●馬庭恭子（市政改革ネットワーク・中区）
被爆地ヒロシマの継承／市長の発言とサッカースタジアムの検討／地域包括ケア／廃棄物処分のあり方／市営住宅の活用と抽選／中学校の基準服の価格／育成型ジョブローテーション

●渡辺好造（公明党・南区）
平和記念資料館／防災情報の発信及び共有／似島の離島振興に係る諸課題

●中森辰一（日本共産党・西区）
核兵器廃絶に向けて／豪雨災害被災者支援／子どもの医療費補助制度／保育所待機児解消に向けて／就学援助／国民健康保険／介護保険サービスの保険はずし

●山本昌宏（市民連合・西区）
ひとり親家庭への支援／保育園待機児童の解消／指定管理者制度／子ども医療費補助制度／己斐のまちづくり／JR新井口駅バリアフリー化／平和行政の推進

●木山徳和（自由民主党立風会・中区）
サッカースタジアム建設及び旧市民球場跡地の活用方策

●海徳裕志（広島市民クラブ・安佐南区）
広島豪雨災害被災地の復興まちづくり／道路・街路の整備／広島市における幼児教育の取り組み

●森野貴雅（広島維新の会・佐伯区）
サッカースタジアム建設問題／

環境政策に対する市長の政治姿勢は

問 産業廃棄物の不適正処理について厳しい対応が求められる中、本市域で産業廃棄物の収集等を行うA社において、法令違反を疑われる事案が発生しました。当該事案に対する市の見解と対応はどうなっていますか。また、市民生活に直結する産業廃棄物行政という大きな使命に対する市の姿勢について、市長はどう考えていますか。

答 産業廃棄物の減量や適正な処理は、市民の良好な生活環境を保全する上で重要な課題の一つです。現在は、27年度に策定した「産業廃棄物処理指導計画」に沿って、排出の抑制や適正処理の徹底などに取り組んでいますが、不法投棄等重大かつ明白な違反行為については、未然防止を図ることが重要と考え、指導体制を強化し、立入検査や措置命令の発出など、所要の対応を速やかに行うこととしています。その他にも、業者に対する意識啓発や積極的な指導等に取り組み、違反がある場合は改善に向けた指導等を行い、市民の良好な生活環境の保全に努めていきます。A社の事案については、汚泥の積み上げの高さが違反状態にありました。改善に時間を要しましたが、現在は解消されており、引き続き監視・指導を行っていきます。

児玉光禎
自民党・保守クラブ

産業廃棄物処理指導計画

東京オリンピックに向けた取り組み

問 事前合宿や競技施設の改修に国の財政措置があるホストタウンを、本市も早めに相手国のNOCなどにアプローチし積極的に推進すべきと考えますが、どうですか。

答 事前合宿国をホストタウン登録の相手国とすることが最も効果的と考え、関係団体との情報共有や県と連携した誘致に取り組んでおり、現時点で公表はできませんが複数の国と交渉を進めています。大半の国がリオ大会終了後に本格的に検討するとしているため、今後改めて働きかけを強めたいと考えます。

農水産物を活用した都市の魅力づくり

問 農水産物を活用した本市の新たな魅力づくりについて、市内中心部で200万人広島都市圏に含まれる市町と連携したマルシェの開催が効果的と考えますが、どうですか。

答 地産地消の推進やマルシェの開催には圏内農産物の生産拡大が不可欠と考え、圏内市町と連携し担い手育成体制の充実・強化に取り組みます。合わせてイベントや直売所などで住民に圏内農産物をPRし、消費の促進と生産の好循環を生み出し新たな都市の魅力となるような地産地消の仕掛けづくりについて検討していきます。

宮崎誠克
自由民主党

廃棄物処分のあり方

問 県の出島処分場は5%しか埋まっておらず、市の一般廃棄物を出島に搬入すればよいと思います。実施しない理由は何ですか。恵下埋立地はより安全性の高い計画にしなければならないので、搬入経路を変更してはどうですか。

答 恵下埋立地を計画通り整備すれば、出島を活用しなくても長期的で安定的なゴミ処理体制は確保できると思っています。恵下埋立地の整備は、搬入道路を予定していた広島湯来線の新設改良工事が遅延しているため、現道を利用するしかない状況ですが、安全・安心の確保に最優先で取り組み、今後の対応は地元町内会連合会との協議を踏まえて適切に行います。

市長の発言とサッカー場

問 最終的にはみなと公園と旧市民球場跡地に絞られましたが、中央公園が候補地として出ました。検討協議会の結論との整合性はどうですか。場所の決定は4者会談で決めるのですか。なぜ非公開なのですか。

答 候補地の一つだった中央公園広場は、同協議会で最終的に推す意見がなかったものの、4者の意見交換会で、その他の候補地として検討する整合性は図れるとしました。候補地は3者で検討し、4者で協議を行います。率直な意見交換を行うため非公開としましたが、今後意見集約となれば公開したいと考えます。

馬庭恭子
市政改革ネットワーク

平和記念資料館の保存経費の確保は大丈夫か

問 同館が所蔵している資料の量を考えると、劣化状況の調査や保存措置の必要経費は今後多額になるものと見込まれますが、予算の確保について、どう考えていますか。

答 28年度から、平和記念資料館観覧料の改定による増収相当額を積み立てる原爆ドーム保存事業等基金を活用して、被爆資料等について保存措置の強化に取り組んでいます。資料館が保有する資料の数は膨大であり、29年度以降も予算を十分確保し、しっかり取り組みたいと考えます。

平和記念資料館

似島の離島振興をどう具体的に取り組むのか

問 25年12月に策定された「広島県離島振興計画」にも「似島地域振興計画」が掲載されていますが、これは総花的であり、より具体的な推進施策を策定する必要があります。今後の似島の離島振興に向けた市の取り組みを教えてください。

答 似島地域振興計画を、①安心して暮らせるための日常生活機能の充実、②観光資源の開発と自然や歴史・文化資源を生かした交流人口の拡大の2本柱に絞り、さらに具体的・効果的な事業計画を策定しているところです。これを起爆剤に、全庁を挙げて活性化に有効な施策を展開していきたいと考えます。

渡辺好造
公明党

子ども医療費補助制度

問 対象年齢の拡大は評価しますが、全国に例がない二重の所得制限は、全国に対して恥ずかしい制度だと言わざるを得ません。所得制限の中の所得制限規定を削除する条例改正を行うべきと考えますが、どうですか。

答 子どもの医療費補助制度は本来国が整備すべきもので、自治体間で内容を競うべきものではないと考えます。28年3月に可決されたこの制度改正について「引き続きさらなる充実に向けて取り組むことを求める」旨の付帯決議を踏まえ、29年1月から制度を施行した上で、実態等の調査を行い、関係者の意見、他都市の状況、本市の子育て施策や財政状況などもみて、さらなる充実に向けて検討していきます。

国民健康保険料

問 国保料は所得に比べてあまりに高すぎです。収入が低いほど保険料に回す余裕がないため、収入が低いほど保険料の負担率を低く抑える制度をつくるべきと考えますが、どうですか。

答 保険料設定のあり方については、まずは国が検討すべき問題であり、本市で独自に検討を行うにはなじまないものと考えます。なお、国において26年に低所得者に対する保険料軽減措置の対象が拡大され、以降も一層の拡充が図られています。

広島市
国保のしおり

中森辰一
日本共産党

新井口駅北口のアクセス改善を！

問 JR新井口駅のバリアフリー化および北口からのアクセス改善は、どのように取り組んでいくのですか。

答 同駅には、19～20年度にJR西日本が、下り線ホームのエレベーターの設置などをしました。上り線ホームは、接している市道北側民有地を買収の上、駅2階コンコースと上り線ホームを結ぶ連絡通路および エレベーター設置案について、関係者間で協議調整を行い、現在階段のみの市道から駅2階改札口へのアクセスも、合わせて改善を検討します。

新井口駅

待機児童に新サービスを！

問 待機児童の解消は喫緊の課題で、本市でも「送迎保育ステーション事業」など保育需要にあったサービスを実施する必要がありますが、どう考え、今後どう対応しますか。

答 同事業は空きのある既存保育園の有効活用になる一方、実施自治体の中には、子どもの安全確保のため3歳以上に限定したり、保護者の定期的な保育園の訪問を利用条件とすることへの負担などの課題があると聞いています。事業の対象者や効果、地域の実情などを考慮し、私立保育園協会等関係団体と協議し、事業実施の可能性を検討したいと考えます。

山本昌宏
市民連合